



ルーエハイム デイ通信 **あゆみ** 平成 26 年 1 月発行

第 54 号

社会福祉法人 博愛会
デイサービスセンター ルーエハイム



木々のこずえにも春の息吹きの満ちる季節とは申せ、まだまだ寒さの厳しいこの時期、皆様いかがお過ごしでしょうか。温かい部屋から寒い場所への移動など、激しい温度変化には特にご注意ください。脳卒中のリスクを考え、寒さ対策をしっかりとっていただきたいと思います。今月も、元気にお過ごしいただくご利用者様の様子をお伝えいたします。どうぞ、ご一読下さい。

今月の手作りおやつは < **芋団子のおしるこ** > を作っていただきました



* 毎月 10 日は トモ の日 ! * 1 月 10 日 (金) は 「 **伊勢料理** 」 でした

今年初めてのトモの日は一月恒例の「伊勢料理」です。てこね寿司をはじめ、おめでたい日につくられるメニューを集めました。

てこね寿司
伊勢うどん
五目煮
かぶの昆布和え

管理栄養士



おやつ・おはぎ



サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp

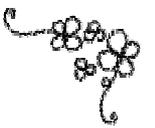
059-372-3811(代) fax 059-372-3814

ホームページ <http://www.ruheheim.com>

ホームページ スタッフブログの「ルーエハイム通い」では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。



ボランティアさんが来て下さいました



勸志陽会 の皆様が **日本舞踊** を披露して下さいました (1月22日)



鈴鹿フルートアンサンブル **Rose(ローズ)**

& **MT(音楽療法)研究グループ スタックアート**

の皆様が **ニューイヤー・コンサート** を開いて下さいました (1月18日)



素晴らしい演奏に聞き入って、「あの綺麗な娘さんたち、上手ですなあ、また来てほしいです」と皆様、感嘆しきりでした。

デイサービスセンターでは **音楽療法** を行なっています(週1回隔週の水・金曜日)

「お座敷小唄」

新しい年が始まりました。正月の行事もひとつひとつ終わり、立春も間近な今日この頃です。一月の音楽療法では、新春の華やいだ気分のなか、ちょっと小粋に「お座敷小唄」(昭和39年歌：和田 弘とマヒナ スターズ)を楽しんでいます。作詞者不詳とかで諸説ある歌ですが、皆様、歌詞もよく知ってみえます。富士の高嶺に降る雪も・・・、好きで好きで大好きで・・・、お金も着物もいらないわ・・・等、普段の生活からは少し縁遠いかもしれませんが、世俗的な感覚がどこか共感できる日本ならではの歌謡曲です。自然と手拍子が出たり、身体が動いたり、歌と歌の間のリズム(ツッ、タッ、タタタタ)も口三味線に入れてくださったり、ノリノリで歌われます。太鼓や鳴子も加えて賑やかなひと時です。タッカタッカというリズムや民謡調の四七(ファとシの音) 抜き音階、調子の良いリズム(七五調ですね)、更に昭和の良き時代の楽しさなど、様々な要素が組み合わさって皆様の元気を引き出しているのだと思います。

by 音楽療法士 藤岡 厚子